

市議会議会だより

市議会第3回定例会

平成22年市議会第3回定例会を、9月15日から10月12日までの28日間開催しました。

この定例会では総額13億4436万9000円の補正予算11件、条例関係4件、認定14件、一般議案9件、承認1件、諮問5件、報告2件、議員提案2件、請願1件の、合わせて49件を審議しました。審議日程は次のとおりでした。

▼9月15日の本会議1日目は、会期を28日間と決めた後、議案の提案説明を受け、公平委員会の委員、固定資産評価審査委員会の委員の選任について、教育委員会の委員の任命について、人権擁護委員の推薦、関市名誉市民の選定について同意しました。

▼27日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市手数料徴収条例の一部改正についてや、工事請負契約の締結など9件を可決し、平成21年度決算に基づく健全化判断比率の報告など2件を承認しました。平成22年度関市一般会計補正予算（第2号）や平成21年度関市一般会計歳入歳出決算の認定など30件はそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。午後から代表質問

と一般質問を行い、通告者13人のうち3人が、当局の姿勢や方針について質問を行いました。

▼28日の本会議3日目は、5人が一般質問を行いました。

▼29日の本会議4日目は、5人が一般質問を行った後、議員提出議案1件が提出され、審議し可決しました。

▼30日～10月7日は各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼12日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、討論、採決の結果、すべての議案が可決されました。また、請願1件は不採択とし、議員提出議案1件は可決しました。今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。

代表質問

小水力発電による地域活性化策を

質問 小水力発電を設置し地域振興・環境教育に生かしては

答弁 市には、曾代用水に代表され

るような小水力によりエネルギーを生み出す可能性のある用水や、小さな河川が多数存在しています。これらの小水力を活用することは、地球環境の保全の面からもよい方法であり、このエネルギーを道路照明や融雪、家電消費電力として使用できれば、市としても有効な政策となります。今後は、関係機関から情報を収集するとともに、事業主体となり得る住民組織、NPO法人、民間などへの情報発信を行い、実施団体の検討をしていきたいと考えています。

一般質問

エアコン設置

質問 小中学校にエアコンを設置しては

答弁 市においては、現在全学校の校舎の耐震補強を最優先し、平成25年までに耐震化工事を完了する予定で取り組んでいます。教室へのエアコンの設置については、ごく一部の普通教室のみ設置されている状況です。これに特別学級などを含めると約400教室が導入対象となり、経費が6～8億円程度見込まれますので、耐震補強事業終了後、できるだけ早い段階で集中的に取り組んでいきたいと思えます。

小中学校の暑さ対策

質問 教室での暑さ対策は

答弁 対策としては将来的には各教室へのエアコン設置が望ましいのですが、まずは全学校の耐震補強を最優先とし、その後できるだけ早い時期に取り組みたいと思います。今夏は異常気象による猛暑となりましたが、現在のところできる暑さ対策としては、市内小中学校の全教室に扇風機を設置し、ほかにもツル植物によるグリーンカーテンや遮光ネットのカーテン、よしず、散水、グラウンドでのテント常設などを行いました。熱中症対策としては、こまめな水分・塩分補給や帽子着用の励行などに努めました。来年度に向けては各学校に1～2台の給水機を設置していきたいと考えています。



財政健全化の進ちよく

質問 自動販売機設置の公募結果は

答弁 市では、新たな財源を確保するために今年度初めて、公共施設内に設置する自動販売機に対して設置を公募しました。これまでは行政財産の目的外使用として年間126万円の占用料や使用料をいただいていたが、今年度、41施設71台の自動販売機の設置について公募した結果、50台について落札決定し、これまでの約8・2倍にあたる1030万円の使用料収入となりました。残りの自動販売機などについて設置の公募が可能かどうかを検討し、今後も公募をさらに拡大していきたいと思えます。

環境保全の取り組み

質問 カーボンオフセット・クレジット制度を導入しては

答弁 カーボンオフセット・クレジット制度とは、地球温暖化を防ぐために、企業などが二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減を行う代わりに、間伐や植林などといった森林整備や育成活動に対して資金を援助する制度で、全国的には高知県や北海道の自治体、中部地方では三重県大台町が初めて認証を取得され、企業との取引を行っているとのこと。この制度は地球温暖化を防ぐための長期的な展望の事業であり、今後也十分に調査・研究を重ね、導入について検討していきたいと思えます。



留守家庭児童教室

質問 対象学年を小学4年生までに引き上げては

答弁 現在、関市では小学3年生までを対象としています。大垣市と美濃市において4年生まで留守家庭児童教室への入室を認めています。また、岐阜市においては、余裕のある教室のみ4年生まで対象とし、各務原市では、夏休み期間に限り4年生まで対応しています。関市においては、教室を利用してほしいとの要望があり、引き上げてほしいとの要望があります。実際には、アンケート調査を実施する準備を進めています。今後は、アンケートの結果などを踏まえ、教室のスペースなどを考慮して対象児童の拡大を検討していきたいと考えています。

健康福祉交流施設

質問 施設の整備計画は

答弁 基本計画(案)のパブリックコメントが終了した後、提出された意見・提案などを十分考慮し、計画の意思決定を行ってまいります。平成23年度には、用地買収および建物と敷地造成の詳細設計を行い、24年度には造成工事、25年度から26年度にかけて建築工事を行います。平成26年度末の完成を目指しています。

事業費については、総事業費28億円のうち12億円は合併特例債を予定しています。利子を加算した償還額は14億4000万円で、このうちの70パーセントは国の交付金で返済が不要となり、実質的な市の負担額は20年間で4億3200万円で、年平均では2160万円になる見込みです。なお、財政の見通しについては、今後、数字を用いてわかりやすく説明する機会を設けます。

新市建設計画

質問 新市建設計画の進ちよくは

答弁 新市建設計画は、合併協議会において作成された合併後の関市の方向性を示した計画で、平成26年度までに取り組むべき主要事業が掲載されています。その数は176事業で、平成21年度末までの事業着手率は87パーセントとなっています。しかしながら現在までに未だ着手していない事業や、実施が困難な事業もあります。新市建設計画の推進を多くの地域住民の方が

切望されていますので、これら未着手事業などについては、住民のニーズや事業の必要性、緊急性、効果などをよく検証しながら、総合計画の中に受け継いで事業化を検討してまいります。

下水道のメンテナンス

質問 下水道施設に対する震災時の対応策は

答弁 東海・東南海地震などの想定規模に対応するため、浄化センターの処理施設などを優先して地震対策を実施しています。また、仮に被災者が出た場合の避難所から出る汚水については、避難所となる中学校を基本として10校に「マンホールトイレ」を設置するよう計画しています。このトイレは利用しない時はマンホールの蓋が見えるだけで、利用時にはこの蓋を開けて折りたたみ便座を乗せ、テントで個室を作る構造となっています。



女性特有のがん対策

質問 子宮頸がん予防ワクチンの公費助成

答弁 本年度の助成対象者は、年度途中の実施となることから、中学3年生を対象として準備をしています。

この予防接種は、任意の予防接種であり、費用は医療機関により異なりますが、平均で1万6500円程度となります。助成額は1回の接種に対して上限1万2000円で、1人3回分の助成を行います。なお、3回の接種を終えるのに6カ月間必要なことから、接種期間は今年度に限り、実施予定の平成22年10月15日から平成23年6月30日までとします。

高齢者支援体制

質問 地域の高齢者を支える体制は

答弁 高齢者が住み慣れた地域で、助け合える近隣との絆を大切にす取組みとして、民生委員、福祉委員が「見守りネットワーク事業」などの活動を行っています。地域包括支援センターでは、地域ごとに月1回程度、地域ケア会議を開催し、民生委員、社会福祉協議会、ケアマネージャー、医師・看護師、警察署、保健センター、そして市の高齢福祉課などで地域の見守り活動について具体的な検討を行っています。

介護保険施設の現状

質問 施設の整備計画は

答弁 現在の施設不足を解消するため、今年度、3つの特別養護老人ホームの増床により110人分と、2つのグループホームの増床により21人分の整備を予定しています。

また、平成23年度には、1つの特別養護老人ホームの増床で30人分と、2つのグループホームの新設により36人分の整備を予定しています。

来年度は、第5期せき高齢者プラン21を策定する予定であり、待機者の実態を踏まえた施設整備を計画していきたいと考えています。

審議の結果

◎9月15日承認分・同意分

- ▼固定資産評価審査委員会の補欠委員 新任 工藤智(弥生町) 残任期間
- ▼公平委員会委員の選任 再任 福田尚雄(下之保) 任期4年
- ▼固定資産評価審査委員会委員の選任 新任 工藤智(弥生町) 任期3年
- ▼教育委員会委員の任命 再任 大塚雅子(稲河町) 任期4年
- ▼人権擁護委員の推薦 再任 木戸道子(中福野町)、奥村克則(神野)、福田弘子(下之保) 任期3年
- 新任 後藤章嘉(池尻)、土屋貴世(富之保) 任期3年
- ▼名誉市民の選定 岸田昌久(西旭ヶ丘)

◎9月27日可決分・報告分

- ▼条例の一部改正《関市手数料徴収条例、関市税外収入の督促手数料及び延滞金徴収条例》
- ▼工事請負契約の締結について《関市防災行政無線同報系設備設置(その4)工事、中池公園陸上競技場整備工事、関商工高等学校グラウンド施設整備工事、「公共」浄化センター2系水処理施設耐震補強(土木・建築)工事、「公共」浄化センター2系水処理施設機械設備更新工事、「公共」浄化センター2系水処理施設電気設備更新工事》
- ▼財産の取得について《食缶類洗浄機》
- ▼平成21年度決算に基づく健全化判断比率の報告について
- ▼平成21年度決算に基づく資金不足比率の報告について

◎9月28日可決分

- ▼小森敬直議員の発言の取り消しを求めめる動議

◎10月12日可決分・認定分

- ▼公の施設における暴力団等排除のための関係条例の整備に関する条例の制定について
- ▼関市板取狹区設置条例の廃止について
- ▼市道路線の認定について
- ▼平成22年度関市一般会計補正予算(第2号)
- ▼平成22年度特別会計補正予算《関市国民健康保険特別会計(第2号)、関市下水道特別会計(第2号)、関市財産区特別会計補正予算(第1号)、関市食肉センター事業特別会計(第2号)、関市老人保健特別会計(第1号)、関市農業集落排水事業特別会計(第1号)、関市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算

- (第1号)、関市介護保険事業特別会計(第2号)、関市簡易水道事業特別会計(第1号)、関市後期高齢者医療特別会計(第1号)
- ▼平成21年度関市一般会計歳入歳出決算の認定について
- ▼平成21年度関市特別会計歳入歳出決算の認定について《国民健康保険、下水道、財産区、中小企業従業員退職金共済事業、食肉センター事業、老人保健、農業集落排水事業、公設地方卸売市場事業、介護保険事業、簡易水道事業、有線放送事業、後期高齢者医療》
- ▼平成21年度関市上水道事業会計決算の認定について
- ▼子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書
- ◎10月12日不採択分
- ▼保育制度改革に関する意見書の提出を求める請願書

市議会を傍聴しませんか

- ◆市議会で行う本会議、委員会は傍聴することができます。
- ・事務局で受付を行ってください。
- ・団体や車いすでの傍聴もできます。
- ◆本会議はインターネットにおいてライブ中継を放映しています。
- ・本会議開催時間のみ放映ですので、日程をご確認ください。
- ◆関市議会のホームページアドレス
<http://www.city.seki.gifu/gikai/>

昭会先 議会事務局 ☎9068